

平成 19 年度第 3 回図書館協議会会議録

日 時 平成 20 年 2 月 26 日 (火) 午前 10 時～11 時 30 分
場 所 図書館 3 階保育室
出席委員 松田委員長 樋口副委員長 浜口副委員長 寺島委員 今村委員
伊藤委員 渡辺委員 野村委員 小茂田委員 河永委員
欠席委員 無し
事務局 川西教育長 吉村生涯学習部長
井上館長 三宅主査 横田 川島 蓮沼
傍聴者 無し

1 開会のことば

委員長

2 委員長挨拶

3 教育長挨拶

4 議事

委員長 議事に先立ち会議録署名人に、今村委員、河永委員を指名。

委員長 協議事項について説明願います。

事務局 平成 20 年度事業計画 (案) について説明

運営方針につきましては、地域や市民がかかえる課題を解決するための支援機能の充実を図るとともに、子ども読書活動をより具体的に推進します。また、図書館が単に無料の貸し本屋ではなく様々な取り組みを実施していることを積極的にアピールしていきます。

次に主要施策について説明します。(1) 図書館蔵書・資料の整備については、インターネットによる蔵書検索が可能となり、また資料購入費の減額等を踏まえ、蔵書構成に特色を持たせタイトル数の確保に努めたい。またベストセラーについては、積極的に寄贈を受け入れることも考えています。

(2) 市民の生涯学習活動の支援では、安全・安心・環境・健康などテーマ別の展示コーナーの設置などにより課題解決を支援します。

(3) 学校図書室への支援と連携では、学校図書館司書との意見交換を実施した際、市立図書館からの積極的な利用案内や働きかけを望む意見が多いことから、市立図書館として支援メニューを積極的に提示することにより、連携を図りたいと考えています。

- (4) 保育園への支援としては、現在 3 園に対し団体貸出（図書の選書・搬送）を行っています。これを全保育園（4 園）に実施したい。
- (5) 児童の読書意欲への応援としては、幼児期以降も継続した読書習慣の形成に資することを目的とした事業の実施に努めたい。
- (6) 生涯学習センター・公民館等との連携と分館の充実では、これらの施設と協働で事業を実施したり、各施設の特性に合わせた資料の選書に心がけることなどにより分館の活性化を図っていききたい。
- (7) 行政支援サービスでは、各所属の要望に応じ政策形成や行政事務の遂行に資する図書資料の収集・貸出を行うなど行政支援に力を入れたい。
- (8) 図書館 P R 活動の充実について、現在図書館利用者は市民の約 3 割であり利用していない人に対し、ホームページの内容を工夫したり、多くの人が集まる場所にポスターの掲示をするなど P R 活動を広げたい。
- (9) 危機管理マニュアルの実行について、マニュアルの作成等危機管理に努めたい。
- (10) サービスの拡大について、業務委託を始めてから丸 3 年となるので、利用者アンケートを実施するなど、更なるサービスの向上を図りたい。

委員長 ただいまの運営方針についての事務局の説明につきまして、何かご意見やご質問はありませんか。

特に無いようですので、承認ということでよろしいでしょうか。

各委員 異議なし

委員長 では、次に主要施策についてご意見があればお願いします。

委員 (4) について、保育園の支援から幼稚園へもサービスの提供はできないでしょうか。

事務局 幼稚園への搬送については現在の物流体制では困難が多く考えておりませんが、図書館に取りに来て頂けるのであれば、選書も含め団体貸出をすることは可能です。

委員 幼稚園についても、選書のアドバイス等の支援をお願いしたい。

委員 (3) について、学校図書館の現状は、4 名の非常勤の図書館司書が 2 年おきに市内 14 校を回っていますが、学校の中で司書教諭・司書・クラス担任等の連携・協力体制が整っていないように感じられます。それがポイントになるのではないのでしょうか。予算が減少

するなか、学校側が図書館と連携し上手に活用するルールをマニュアル化し、周知していくことが大事ではないでしょうか。

委員長 学校にもいろいろと事情がありますが、学校について積極的な支援を実施して頂きたい。

委員 (3)の項目を実施して頂けるのはうれしいことです。
学校でボランティアをうまく利用して欲しい。学校・司書・ボランティアそれぞれの立場・役割を明確にして、図書室の位置付けをはっきりさせて欲しい。読書指導のあり方が重要だと思います。

委員 学校図書館司書の上司は誰になり、どこが責任を持つのですか。

委員長 学校図書館の責任者は司書教諭なので、直接の指示は司書教諭からということになるが、担任を持っているので図書室に入る時間は制限されてしまいます。

事務局 袖ヶ浦市や市川市など学校図書館の活動が活発な市は、教育センターなど別組織でシステムが構築され機能しています。

委員 20年度市の組織改正があるということですが、図書館が生涯学習推進センターの下になるということは、図書館長が課長職でなくなるということですか。

事務局 20年度は、組織改正で管理職を減らす予定です。これは、人口・財政等に見合った組織にするという考えです。現在図書館長は課長職ですが、20年度は生涯学習推進センターのもとに公民館・図書館をまとめ、図書館には課長職をおかずに主幹を館長としておく方向で人事と調整しています。これに伴う実質的な運営面での変更はありません。

委員 (8)について現在の登録者の年齢構成はどうなっているのですか。

事務局 30歳代から40歳代が一番多く、若い世代は少ないです。

委員 船橋市では、入学時に全員利用者登録し学校帰りの寄り道も図書館なら認められている。

委員長 いいアイデアだと思います。

委員 来館者は利用者として数えられるのですか。

事務局 現行の利用者数には来館者数はカウントされておりませんが、図書館評価の指標としては来館者数は必要だと考えております。

委員 登録者の有効期限はあるのですか。

事務局 登録資格は、貸出履歴がないと3年間で抹消されます。

委員 練馬の図書館では、入り口によって図書館だったり美術館だったり

する。非常に豊かな時間をすごせた。図書館のあり方もいろいろあったほうが良いのではないのでしょうか。

委員長 千代田区立図書館をはじめ、都内の図書館では様々な図書館のあり方を提案しています。

事務局 図書館の存在は、気軽に立ち寄ってみたいくなるというのが良いのではないのでしょうか。

委員長 では、主要施策について他にご意見等ありませんか。無いようですので次の協議事項その他に移りたいと思います。

委員 朗読ボランティアをしているが、視覚障がい者向けテープ図書の作成ができない状況にある。ボランティアが高齢化してきていることもあり、現在行っているテープの貸出管理や養成講座等を図書館でやってもらえるとありがたい。

事務局 20年度以降検討していきたいと思います。

委員 子ども読書活動推進指導者養成研修が終了したが多くの参加があつて良かった。広報で募集したことが良かったのではないのでしょうか。

委員 鎌ヶ谷市の財政白書を学生たちが作成し中央公民館で3月15日に発表会があります。学生が作成するというのは全国でも初の試みです。ぜひ参加していただきたい。

5 閉会のことば

図書館長

会議録署名人署名

以上、会議の経過を記載し相違のないことを証明するために次に署名する。

平成20年 3月18日

氏名 今村 濃太

氏名 河永 光代